

日本医療政策機構／AMRアライアンス・ジャパン主催
地方自治体の公衆衛生専門職向け
パブリックヘルス・セミナー
地域の健康を守るためのAMR対策
—公衆衛生の視点から

ハイブリット開催 @東京大手町

参加費
無料!!

交通費一部支給
(上限1万円)

先着順

対面会場50名
オンライン100名

7.16 水
13:00-17:00
(オンラインのみ-15:00)

第1部
ハイブリッド

- 13:00 開会挨拶・趣旨説明
13:10 講演1「いま自治体に求められる薬剤耐性対策」
藤友 結実子 (AMR臨床リファレンスセンター 情報・教育支援室長)
13:40 講演2「人と動物のつながりから考える、地域のワンヘルス・アプローチ」
浅井 鉄夫 (岐阜大学大学院連合獣医学研究科 教授)
14:15 事例報告「地方自治体における公衆衛生活動 —AMR対策の実例」
(福岡県、徳島県、姫路市、港区みなと保健所、板橋区保健所ほか)

第2部
(会場のみ)

- 15:15 グループディスカッション
「自治体職員に求められる役割 —明日からできるAMR対策」
16:00 まとめ・総括
16:20 ネットワーキング

参加対象者

地方自治体で公衆衛生・保健活動に従事する自治体保健師等の行政職員の皆様
※感染症対策担当者に限らず、対人・対物保健の各領域に携わる幅広い公衆衛生専門職の方々のご参加をお待ちしています。

詳細・申込 <https://hgpi.org/private/amr-20250716.html>

【主催】日本医療政策機構 (HGPI) / AMRアライアンス・ジャパン
【本件に関するお問い合わせ先】 info@hgpi.org (AMRプロジェクトチーム)



セミナー趣旨

薬剤耐性（AMR）は世界的な公衆衛生課題であり、日本政府も「AMR対策アクションプラン」を推進しています。これまで医療従事者への啓発は進んできたものの、市民のAMRに対する理解はまだ十分ではありません。特に、抗菌薬がウイルスに効くと誤解している市民が約半数に上る現状では、医療機関での適正使用推進だけでは限界があります。

こうした中で、市民への効果的なAMR啓発を強化するため、地方自治体の公衆衛生専門職の活動が重要です。特に保健師は、子育て世代への情報提供や、農業・食品安全・下水道・介護施設など多岐にわたる分野と連携し、地域全体を包括したAMR対策の中心的な役割を担うことが期待されます。

そこで本セミナーでは、AMRの基本知識や自治体におけるAMR対策の事例を共有し、質疑応答やディスカッションを通じて、参加者が地域や業務の特性に応じた具体的な活動を検討できるよう支援します。感染症担当者だけでなく、母子保健、精神衛生、食品管理など、幅広い分野の公衆衛生専門職の皆様にご参加いただき、臨床現場を越えたAMR対策の展開を後押しする一助となることを目指します。

過去の関連イベント



国際対話「地域に根付いた市民主体のAMR対策の展開に向けて - Antibiotic Smart Swedenの取組に学ぶ -」

世界のAMR対策を先導してきたスウェーデンと日本に焦点を当て、両国の自治体からAMR対策の地域展開の事例紹介・ディスカッションを通じて、地域に根付いた市民主体のAMR対策を各地で展開するための方法や課題を整理し、今後の展望について議論を深めました。



NCDs関連プロジェクト横断会合

「地方自治体における生活習慣病対策の教訓と課題、未来への展望」

地域・職域で一体となって横断的に介入・管理が求められる非感染性疾患（NCDs）・生活習慣病について、地域の実態とその特性に即した対策の在り方を検討し、政策の横展開を推進することを目的として、「第1回NCDs会合 九州地方開催」、「第2回生活習慣病対策に関する意見交換会 北海道・東北地方開催」を開催し、自治体同士の活発な意見交換や情報交換が行われました。

主催

日本医療政策機構（HGPI）



日本医療政策機構（HGPI: Health and Global Policy Institute）は、2004年に設立された非営利、独立、超党派の民間の医療政策シンクタンクです。市民主体の医療政策を実現すべく、中立的なシンクタンクとして、幅広いステークホルダーを結集し、社会に政策の選択肢を提供してまいります。特定の政党、団体の立場にとらわれず、独立性を堅持し、フェアで健全な社会を実現するために、将来を見据えた幅広い観点から、新しいアイデアや価値観を提供します。日本国内はもとより、世界に向けても有効な医療政策の選択肢を提示し、地球規模の健康・医療課題を解決すべく、これからも皆様とともに活動してまいります。



AMR アライアンス・ジャパン



AMRアライアンス・ジャパンは、国内感染症関連学会、医薬品・医療機器関連企業等が2018年11月に設立した、AMR対策をマルチステークホルダーで議論する独立したプラットフォームです。本アライアンスは 1. 患者や医療現場の現状に沿った AMR対策を実現し、2. 国内外のAMR アジェンダを推進し、3. 我が国のAMR政策を進展すべく、政策提言の策定と情報発信を行っています。



後援：全国保健所長会



全国保健師長会

